

チーム
「きたいくよ」

私たちが作ったのは...

予防接種スケジュールリングアプリ

「いくみ」

コンセプト

マイナンバーカードで子育てをラクに



背景

- 出生率の低下
 - 少子高齢化
 - 共働きで子育てが大変



合計特殊出生率全国ワースト2位



潜在的保育ニーズ増加による待機児童の未解消



地方における分娩医療機関の減少

<https://2023.hackathon.miyagi.jp/>

モチベーション

- 大変な子育ての負担を少しでも軽減したい
- マイナンバーカードによる情報取得や一意性を活用したい

ワクチン接種の管理の現状

ワクチン接種の管理アプリはすでに存在する

- ただ、それらは「**個人のメモ**」に留まっている
 - ワクチン接種に関する情報が行政と共有されるわけではない
 - 接種完了の設定はユーザーが自分で行う

→ 社会全体での利用を想定したアプリを開発

いくみアプリでできること

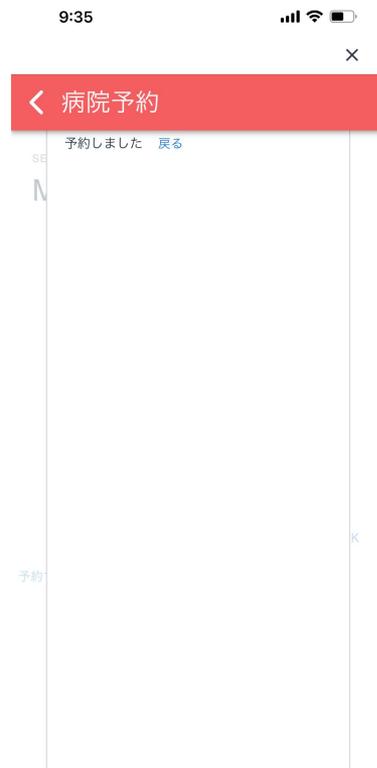
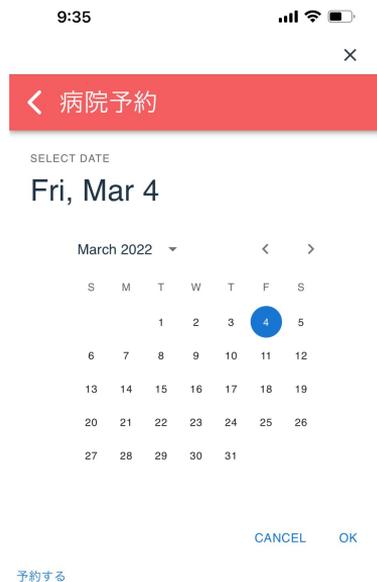
- 一般ユーザー

子供の
予防接種
スケジュール
の管理

マイナンバー
で
デジタル
接種証明

親子を
紐付けて
親が子の
接種を管理

スクリーンショット



他のサービス利用者

- 行政
 - 予防接種の最新の状況が確認できる
- 病院
 - 予約の手続きが容易になる
 - ワクチンの融通がしやすくなる

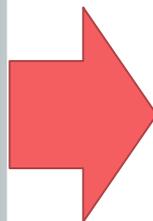
既存アプリや公的システムとの比較

既存アプリやシステム

ユーザー自身で接種履歴を管理

公的な仕組み(VRS)ではユーザが自身の情報にアクセスできない

接種証明が様々な形式で行われる



いくよアプリ

接種履歴を公的機関と共有

ユーザーの接種履歴をユーザー自身が参照できる

接種証明をアプリから一元化

短期的な展望

- 予定のキャンセルを簡単に
- 個々人に合わせたスケジューリングやレコメンド
- 行政からの連絡をプッシュ通知で受け取る
- 保育園の待機児童等も同様のシステムで管理
- 接種券をデジタル化して配布

長期的な展望

自治体の行政手続をオンラインで行えるようにする取り組みはすでに行われている。

- 総務省 https://www.soumu.go.jp/denshijiti/index_00003.html
- 伊勢市 https://www.city.ise.mie.jp/shisei/keikaku_shisaku/ict/application/1013393.html
- 川崎市 <https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000147034.html>
- 大阪市 <https://www.city.osaka.lg.jp/ictsenryakushitsu/page/0000135118.html>

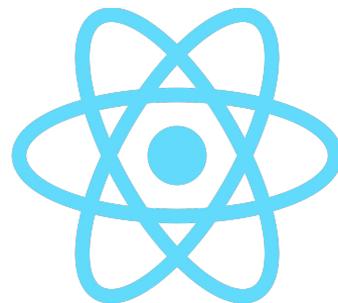
多くの手続きはマイナポータルに限らない方法でのオンライン化が認められ、このサービスもその一つになれると考えられる。その後はマイナポータルに吸収されるか誘導する形で連携することで一元化されることが望ましい。

使用した技術

バックエンド



フロントエンド



デモ

おわり
ありがとうございました！